

# KOCHI ROTARY CLUB

2019  
2020



ロータリーは  
世界をつなぐ  
2019-20年度 RIテーマ

## 週報

SINCE 1937



Weekly report 第3409回 2019年9月17日 2019年10月1日発行

### ● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。

先週の例会で、スリランカから来ている米山奨学生のデシャニさんが、お別れのスピーチをされ、私は心が熱くなるような感動を受けました。米山奨学金制度の良さを感じました。



彼女が当クラブにお見えになったときに、皆さん方が彼女に温かく接して、なおかつ1年間、彼女の面倒を見てこられた河野カウンセラーのお陰だと思えます。ご苦労様でした。

では、日本の最初の留学生は誰だろうと思って調べると驚きました。日本が仏教をもとにして国をつくろうと

していた588年、5人の女性が百済に行っています。これが日本の留学生の第1号です。それでは、日本が受け入れた第1号はというと、明治維新の後に慶応義塾の福沢諭吉が、韓国から45名の留学生を受け入れています。最近の日本と朝鮮半島の関係は誠に困ったものですが、振り返ってみると、昔から日本と朝鮮半島は深く関わってきた歴史があるということです。日清戦争の後、中国からの留学生を見てこれも驚きました。孫文、周恩来、蒋介石、汪兆銘等々が名を連ねています。

米山記念事業、長期・短期の交換事業、こういったことはずっと昔から変わらず続けられているのだなと感じた次第です。



### ■ 本日のプログラム [10月1日]

会員スピーチ

佐竹 新市 会員

「フレスノ市民訪問団報告」

会	長	安	光	保	二
副	会	中	村	裕	司
幹	事	中	澤	陽	一
副	幹	関		雅	文
会	報	川	崎	敦	子
責	任				

● **ロータリーソング** 「それこそロータリー」

● **今週のピアノ曲** 「舟歌」 ホフマンソール作曲 ピアノ演奏：宮地公美子会員



● **幹事報告**

- ・本日、ボックスに高知大丸で行われているチャリティセールのチラシを入れています。この売上の3%をロータリーの財団を通して、ポリオプラスに寄付していただけるということで、先週の理事会で了承されています。
- ・来年2月15日、高知RCがホストクラブとしてIMが開催されます。実行委員長は高村会員、実行委員会は、現在の委員会組織で分担して構成することになります。詳細が決まり次第お知らせします。
- ・短期交換留学生の受け入れのお礼が届いています。
- ・米山梅吉記念館から、館報と賛助会入会案内を回覧します。
- ・今週の土曜日、ロータリー交流会を準備しています。9時にオレンジホール集合です。
- ・日和崎 守さんの入会が承認されました。10月8日の夜間例会から参加します。
- ・三翠園の駐車場が工事中のため利用していただいている白洋駐車場は、3階を使うようにお願いします。
- ・来週は、ロータリー休日です。

◆ **情報集会発表②** テーマ「あなたにとってロータリーとは何ですか」

◎ **9月3日Bグループ** (発表・君波 真会員)

- ・高知ロータリーに入るときは、何で高知RCに入ると言われた。周りからは敷居が高いとみられているようだ。
- ・職業柄、普段バッチをしない人にとって、ロータリーのバッチがあるのは嬉しい。
- ・メイキャップをすると面白い。クラブによって雰囲気は全く違う。高知RCの良さが分かるから、他クラブに行ってみるといい。
- ・ロータリーは4クラブ目だが、高知RCが1番アットホームな感じがする。
- ・女性はメイキャップに行きにくい。嫌な顔をするロータリアンがいる。昔は女性を快く思わないロータリアンもいた。
- ・昔は、女性だからと入会を反対された。
- ・今は、女性会員が入って良かった。男だけでは気づかないようなところに気づいて、場も和むし大変よくなった。
- ・ロータリーは大人になっての学校、学びの場である。
- ・ロータリーは紳士・淑女の集まりと言われるが、言葉に責任のある人たちの集まりである。
- ・新聞に載るような人たちがたくさんいるところ、でも怖そう。だけど偉そうではなく、対等に話をしてくれる。
- ・メンバー同士に上下関係のない非常にいいところである。
- ・ロータリーは年の離れた友達の集まり。
- ・関さんを越えるガバナーはいない。土佐のトランプで、ある意味一番である。



◎ **9月4日Bグループ** (発表・中林 圭会員)

- ・仕事をリタイアしている現在、ロータリーは生活の軸、親睦。メンバーにはロータリーの活動をぜひ仕事に生かしてほしい。
- ・職業柄、硬い話になりがちな場面も多いが、ロータリーで事前につながりを持つことで、その場で柔かい話ができる。
- ・それぞれロータリーへの関与の仕方が違うかもしれないが、自分にとってはありがたい場になっている。
- ・入会して10年たつが、まだまだ知らないことが多い。程よい距離感でロータリー活動を行えると思っていたが、来期大役を引き受けることになった。人に出会える場所であり、特に転勤族との交流は勉強になる場面が多い。
- ・いろいろな人に出会える場所。どこに行っても様々な会合で必ずロータリーのメンバーがいる。そのつながりがとてもありがたい。
- ・転勤族の立場として、その地域で人脈を広げることのできる最大の場所である。通常の企業活動では行き会えない地域の重鎮の皆さまとの交流が実現できる場所。
- ・高知RCでは転勤族も多く、横のつながりもありがたく感じている。
- ・自分が不得意なコミュニケーション能力を磨きたいと思って、自分自身で入会を希望した。
- ・所属メンバーのことを意外と知らないと感じる場面が多い。会員卓話を増やして、お互いを知る場面にしてはどうか。
- ・高知は間接的にお互いがつながっているエリアで、





町の規模感もちょうどいいのではないか。

- ・入会して2年がたち、情報集会にも何回か参加して皆さんの意見を聞く中で、自分の頭の整理にもなるし、まだまだ知らないことがたくさんあることを実感している。引き続き勉強をしていきたい。

◎9月4日Cグループ（発表・上野里美会員）

1. ロータリーとは昔別れた女性に巡り会うようなもの

- ・生きていうちに会えて良かった。
- ・縁をつなぐ、出会いの場所である。
- ・人脈を広げる場所、社会奉仕、社会貢献の場所である。
- ・それぞれの仕事の中でつながりを持ち、お互い仕事を進めやすくする場



2. ロータリーとはデイサービスのような場所

- ・例会に来て、お互いに元気なことを確認する場所
- ・自分の人生、命、日常生活の大事な場所
- ・病気をしたとき、ロータリーがあるから頑張ったりハビリや治療をして帰ってこようと思えた。ロータリーがあって本当に良かった。

3. ロータリーとは尊敬する人、人徳のある人、そうなりたい人が集まる場所

- ・役職や立場の前に、一人の人として受け入れてもらえる。
- ・伝統の歴史の良さが人によって引き継がれている。
- ・義理人情を大切にできる場所
- ・貴重な経験ができる場所
- ・お互いが助け合える場であり、その社会がここには根付いている。
- ・いざというときに、親身になってくれる人がいるかどうかでロータリーの価値が試される。
- ・学生のとき初めてロータリーに来た経験があるが、皆さんと出会ってとても感動して、ロータリーを憧れの場所として仕事を頑張った。入会でできて夢が叶った。
- ・ロータリーに来ると心が豊かになり安らぐ。公の家

族と言えるような人が集まる温かい場所

- ・フランクで親しみがあり、フラットな組織である。
- ・代々よき風土、文化が受け継がれていて、親しみがあり楽しく和気藹々とできる良い雰囲気のロータリーは他にはない。
- ・高知RCで活動できて良かった。高知RCが大好き。

◎9月4日Dグループ（発表・細田長司会員）

大きなテーマで、どこから話を始めるかということだったが、基本的に皆さんが言ったのは、高知RCに自分が入っていいのか。これほど歴史があって、すごいクラブだと分かっているところに入ることができるのだろうか。そういう不安を持ちながら入った方が大半でした。ところが、入会すると上下関係がない。高知の経済界で有名な方、いろんな方がおられるにも関わらず、平等でいろんな話をしていただける。これほどいいロータリーはないのではないかと考えているとのことでした。



- ・ロータリーは派閥がなくいいという、いや、高知RCは派閥がない。よそのクラブで、派閥があるところもあるみたいだとのこと。高知RCは90名という大所帯でありながら、きちっと一つにまとまるのは、やはりいいクラブである。高知で一番のクラブだと思っている。
- ・週1回開催される例会は生活のリズムになっている。
- ・ロータリーは多彩な人と会うことができ、高知の重鎮の方が多い。この方たちと普通に友達のようにお付き合いができるのが、研鑽の場になっている。
- ・転勤族の支店長とはいえ、一つの組織を預かるものとして、経営者の話や姿勢は大変参考になる。ロータリーで会う方は、さらに多彩である。その方達に接して学ぶことが大変多い。
- ・ロータリーへの入会は初めてだが、地縁のない中、早期にキャッチアップできたのは、会員の皆さんのお陰である。会員の皆さんに感謝している。
- ・ロータリーは人生の全てであり、幸せを感じるところである。ここに来て常に幸せを感じている。

●プログラム委員会より

12月までは卓話のスケジュールは決まっているが、1月以降は会員卓話としたい。

●会長より

土曜日、仁淀RCの「鮎の会」に森本さんと2人で行ってきました。高知RCとして2人というのは、ちょっと淋しかったように思います。来年はよろしくお願いします。

ある敬老会で出たビールは全てアサヒビールでした。嬉しかったです。

私の住んでいる地元では、孤独老人や空き家などの問題がたくさんあります。その解決手段として、ある方からPFIがあるので研究してはと言われましたが、このPFIの意味が分かりません。勉強してみたいと思いますが、分かる方は教えてください。

◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	10月 3日	ロータリー休日(城)	高 知 R C	10月 8日	夜間例会(三)
高知東RC	10月 9日	夜間例会(阪)	高知西RC	10月11日	ロータリー休日(三)
高知中央RC	10月17日	ロータリー休日(城)	高知中央RC	10月24日	職場例会(城)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザ クラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

 **ニコニコ箱**

- 関 裕司 (土佐のトランプ) 眠気がさめました。高知RCに入会して40年、まだまだ学ぶことばかりです。わずかな年金からニコニコします。
- 西山 彰一 ニュージャージーをはじめ短期交換プログラムリーダーの高知での滞在において、大変お世話になった元会員の池田勝重様が9月14日逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
- 森 由枝 職場例会時のお写真を頂きました。ありがとうございます。ニコニコします。
- 笠井 勇治 妻の誕生日に素敵なお花を手配いただきありがとうございます。
- 亥角 政春 家内の誕生日に素敵なお花を手配していただきありがとうございます。
- 眞田 直也 妻の誕生日にお花を贈っていただきありがとうございました。大変喜んでおりました。

 **10月のお祝い**

- (会員誕生日) 川添 博 会員
- (配偶者誕生日) 松村 麻記 隅田 由紀 筒井美千子 右城 絹枝  
 松岡 厚子 岡 美智 山崎 るみ 中澤 芳江  
 川添 郁子 尾木 郁美 各会員配偶者
- (結婚記念日) 山神 克己 川崎 卓巳 千代 達洋 町田 照代  
 古谷 純代 奥野 聡雄 小林 達司 高橋 淳二  
 中澤 陽一 南 範子 各会員

◎ **火曜会バスツアー**



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
9月17日	(-8)90	53	17	12	79%
9月 3日	(-6)90	58	6	20	93%
サインメイキャップを除くメイキャップ				0	69%

● **累計額** [9月17日現在]

ニコニコ箱	250,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 基金	75,846円	ポリオ募金	135,100円
-------	----------	------------------------------	---------	-------	----------

■ **次週のプログラム** [10月 8日]

クラブ創立記念夜間例会 18:30~

- ◆ **10月15日のプログラム** ゲストスピーチ  
 高知大学名誉教授 森 惟明氏  
 「人生100年時代を見据え  
 如何にして健康寿命を伸ばすか」

創 立 **昭和12年10月**  
 例 会 日 **火曜日 12:30~13:30**  
 例 会 場 **三翠園ホテル TEL(822)0131**  
 事 務 局 **高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階**  
**TEL(824)8660 FAX(824)2529**  
 E-mail **shinairc@joy.ocn.ne.jp**  
 HPアドレス **http://www.221.ne.jp/kochirc/**